

トピック ―だいこんの供給状況について ―

だいこんは、11月までは前年より多めの入荷量で、価格も平年を下回っていたが、12月より少なめの入荷量となり、1月より価格が上昇に転じ、高値が続いている。

これは、

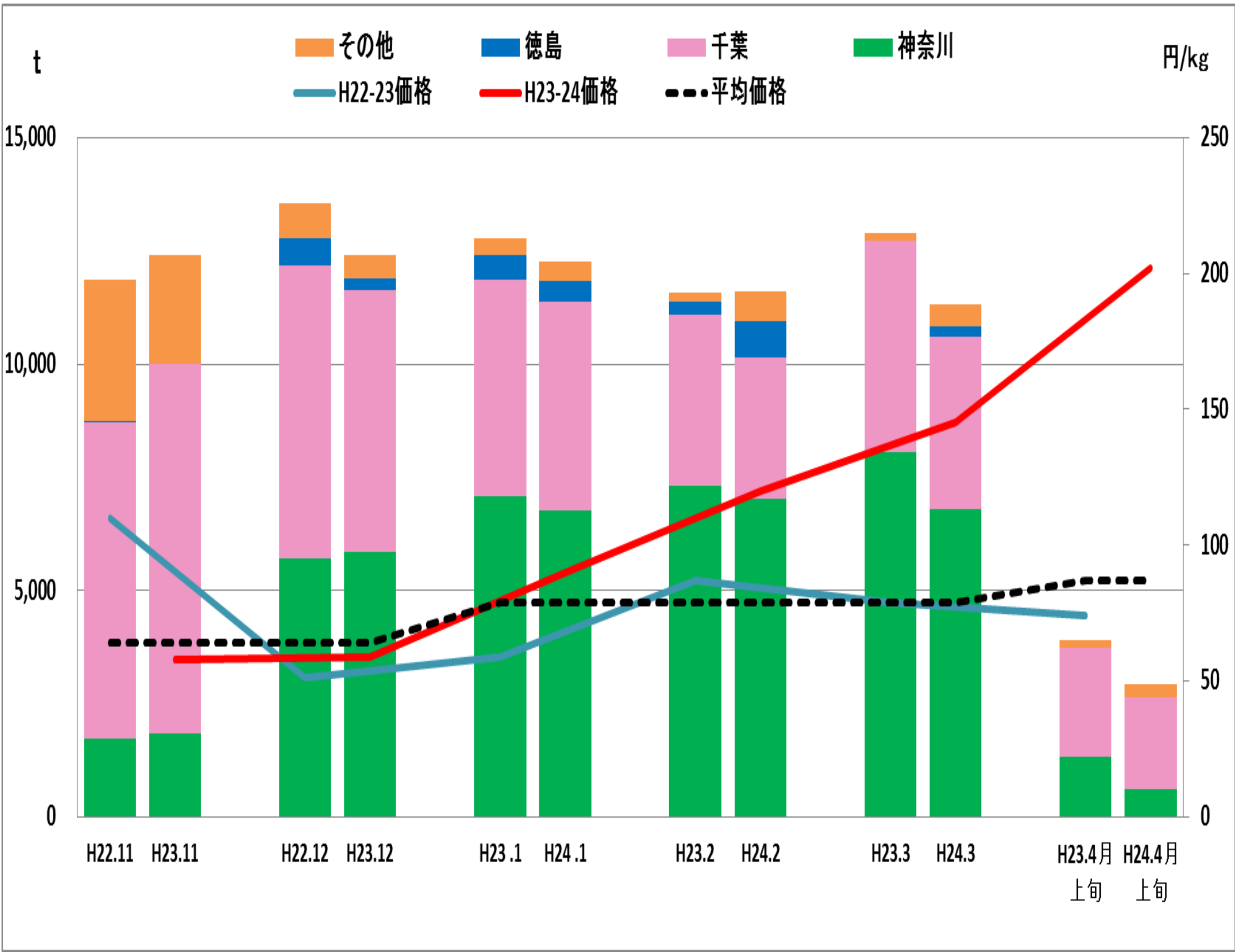
① 西の産地である徳島産の入荷が前年より増加しているものの、低温と1月までの少雨により小ぶり傾向となり、また、主産地の神奈川県産が平年より早めの切り上がりとなったことに加え、千葉産も2月と3月の入荷が少なかったこと

② 加工・業務用のだいこんは、通常契約取引で原料調達するが、収量減から十分な手当てができず、市場から調達していること等が影響している。

このような状況の中で、加工・業務用の実需者が輸入で手当したことから、2月と3月の輸入量が前年に比べ大幅に増加している。

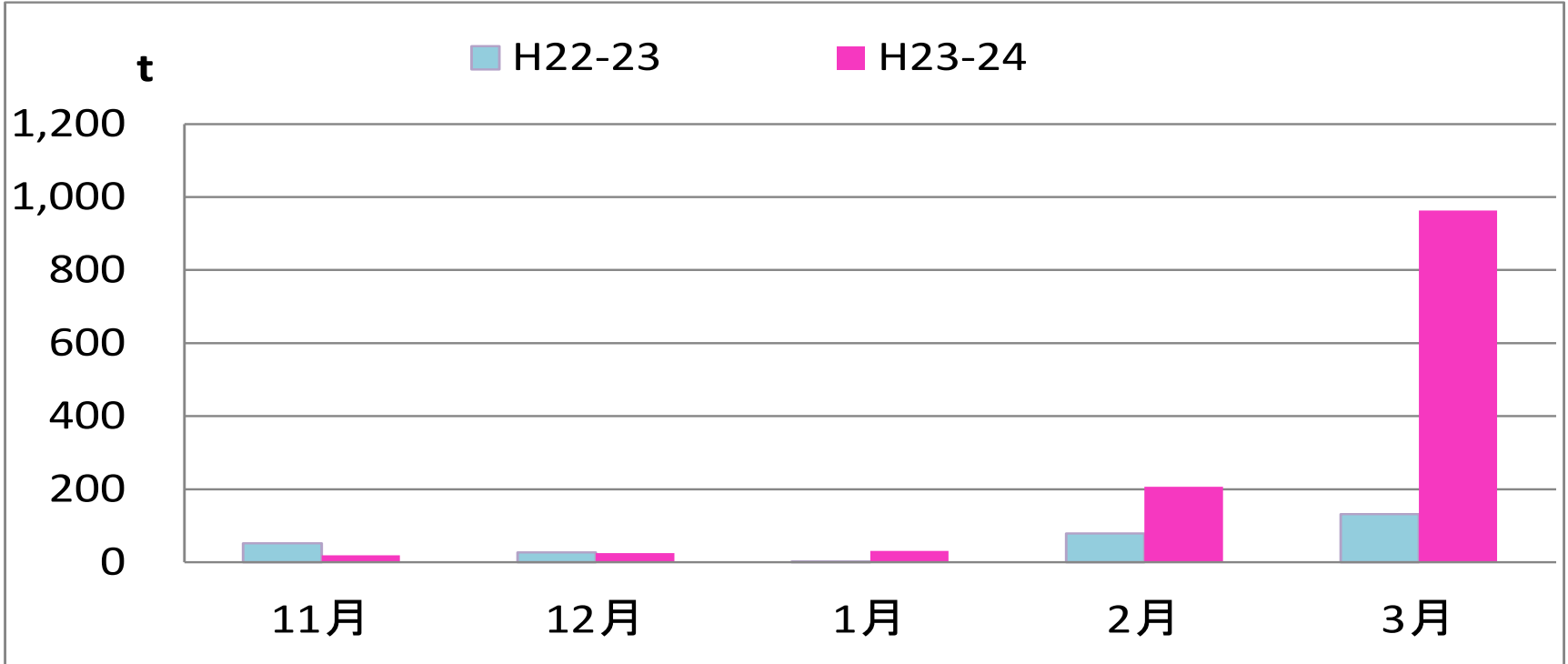
今後気温の上昇とともに生育の回復が見込まれるが、主産地である千葉産は、平年より少なめの入荷量が見込まれることから、東北の産地に切り替わるまで、少なめの入荷となると見込まれる。

だいこんの入荷量と卸売価格の月別推移  
(平成23年11月～平成24年4月上旬、東京都中央卸売市場)



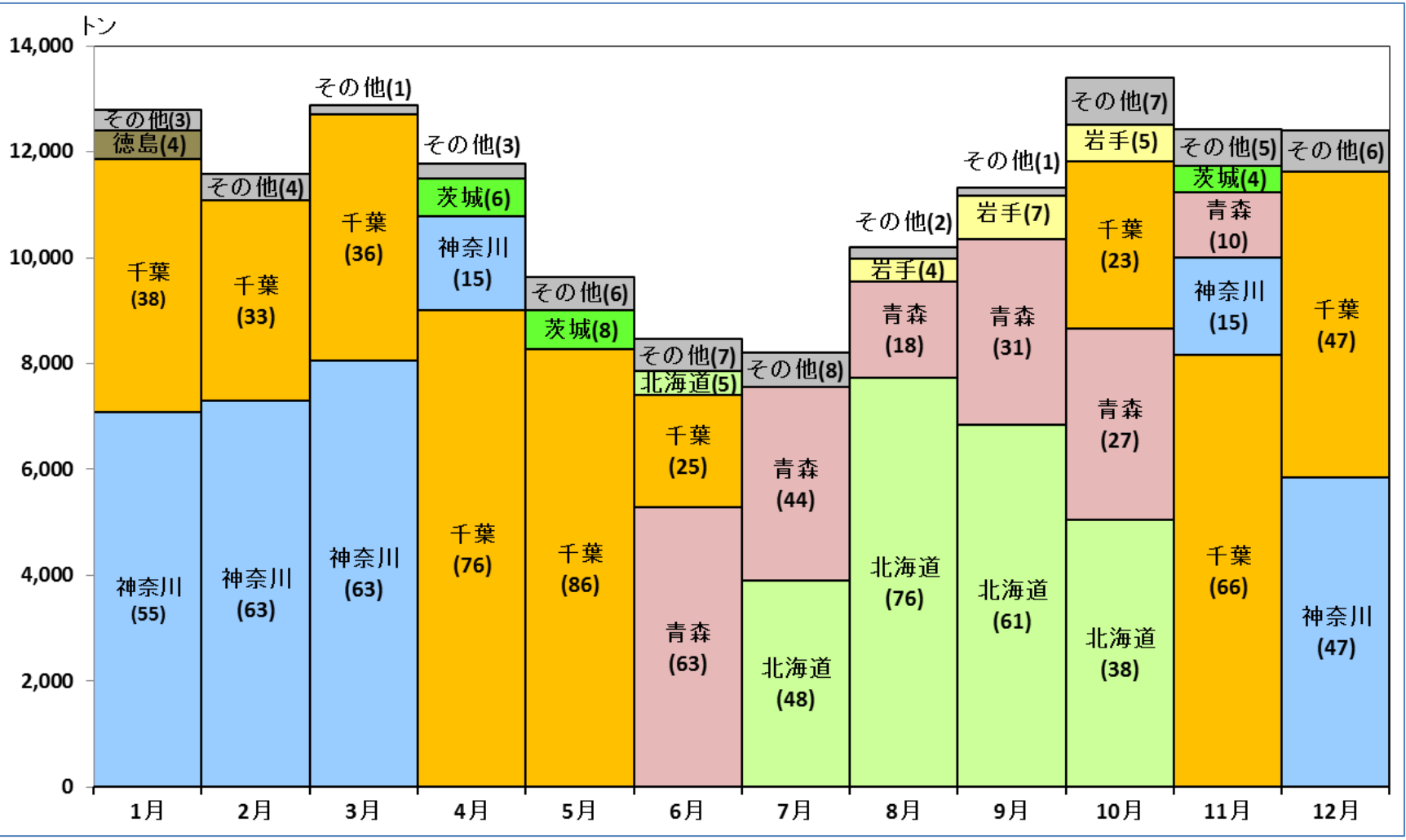
資料：東京青果物情報センター

11月～3月のだいこんの輸入数量の推移  
(平成22年度と平成23年度の比較)



資料：農林水産省「植物防疫統計」

平成23年のだいこんの月別入荷実績  
(東京都中央卸売市場計)



資料：平成23年東京都中央卸売市場年報

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表日にメールにてお知らせしますので、ご希望の方はページ探のお問い合わせから <https://www.alic.go.jp/form/vegetan.html>

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジシャス」 [http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01\\_000076.html](http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01_000076.html)